

株式会社 オーエネ・ジャパン

茨城県土浦市中央 2-1-4  
TEL 029-825-0310 代 FAX 029-825-0311  
URL : http://www.life1one.jp

「自然エネルギーの利用を推進し  
環境と人に優しい暮らしを提案」

■東日本大震災を受けて原子力発電の是非を問う声が各地で飛び出す中、無関心でいられる人は少ないはず。そんな中で「オーエネ・ジャパン」が取り組みはじめたのが、太陽光発電システムの施工・販売だ。オール電化システムの施工・販売と組み合わせることで、日常生活におけるエネルギー供給の新たなかたちを提案している。

オール電化と太陽光発電を扱い  
人々に新しいライフスタイルを提案

三ツ木 はじめに「オーエネ・ジャパン」さんの業務内容からお聞かせ下さい。  
大貫 当社ではオール電化および太陽光発電システムの販売・施工を行っています。オール電化は火を使わず、燃焼ガスや水蒸気が発生しないので、室内の空気も汚さず、家屋が傷む原因をつくらないクリーンで健康的なシステムです。さらに、今までガス、電力会社両社に支払いをしていた基本料金や利用料金を1本化することにより、ご家庭の光熱費を分かりやすくすることができます。また、各電力会社が提供するオール電化契約プランを利用することで光熱費を削減することもできるのですよ。  
三ツ木 環境にもお財布にも優しいシステムなのですね。  
大貫 そうなんです。けれども、昨年の

東日本大震災で、日本でエネルギー論が勃発しました。全国各地で節電が呼びかけられている現状で、オール電化を忌避される方もいらっしゃるのです。  
三ツ木 たしかにお客様の気持ちも分かりますが、そうなると御社の様にオール電化を取り扱う業者は大変でしょう。  
大貫 ええ。同業者の中には会社を畳んだところもありますし、我が社も以前はオール電化を専門に取り扱っていたことから、少なからずダメージを負いました。けれどもそんな中で、私共では太陽光発電システムの販売に即、参入したのです。  
三ツ木 なるほど。太陽光発電は、震災を受けて考えるようになった原子力発電とは異なる発電システムですし、かえって需要が高まった商品ですよ。  
大貫 おっしゃる通りです。太陽光発電は、発電時のCO2排出量がゼロという環境に優しいシステムで、昼間に発電した電気を家庭の電力として使用すること



QUESTION COMMENT

三ツ木 清隆 (俳優)

太陽光発電システムは、東日本大震災以降、特に注目されていますよね。環境に優しいシステムですし、大貫社長のお話を伺い、是非より多くの方に利用していただきたいものだと感じました。御社の今後の活動に期待しております。

自然エネルギーを活用し、後世により良い環境を残す

▼近年、環境問題や資源問題などへの関心が高まり、自然エネルギーが注目されている。中でも期待を集めているのが「太陽光」だ。太陽光は地球に到達するエネルギーの1時間分だけで人間が1年間に消費するエネルギー量に匹敵するほど巨大で、地域偏在性の少ない再生可能エネルギーと言われている。この太陽光を各家庭で電気に変えることが、環境問題や資源問題の有力な解決の糸口になると目されているのだ。「オーエネ・ジャパン」の大貫社長も「自然エネルギーを活用することは地球環境保全につながり、ひいてはより良い環境を後世に残すことにつながります」と胸を張り、自身の仕事に対する誇りと自信が感じられた。

前準備はしっかりと行いましたけれどね。  
三ツ木 しかし、太陽光発電を取り扱う会社は少ないでしょう。その中で、御社が選ばれている理由は何だとお考えですか。  
大貫 お客様から質問を受けた際に、すぐにお答えしている点だと考えています。同業他社の中には商品

が可能で、そして、残った電気を売電することにより効率的に電気代を節約することができるんですよ。雨天時など発電量が足りない場合は、電気の購入も自動的に行います。この太陽光発電とオール電化を組み合わせれば、環境と家計の負担が大幅に軽減できます。  
三ツ木 太陽光発電の取り扱いをはじめたことで、オール電化の魅力もさらにアップしたんですね！ 新事業に取り組まれて、お客様の反応はいかがでしたか。  
大貫 ありがたいことに、好調な滑り出しを見せています。今では太陽光発電の販売・施工が売上全体の8割を占めるまでにまりました。  
三ツ木 社長の先見性が、御社の未来を切り開いたのですね。

スタッフ、さらにその家族のこどもまで  
考えた会社経営を実践する

三ツ木 それにしても、震災を受けてすぐに新規事業に参入されるとは、社長の決断力、実行力に感嘆を禁じ得ません。  
大貫 熟考して解決する問題ではありませんでしたからね。原発問題が起こった時から、しばらくはオール電化の買い控えが起こることは分かっていたから、打開策を考えなければ当社の従業員が職を失うことになりかねません。当時については、自分でも素早く切り替えの判断が下せたと思います。もちろん、事

の価格をあえて隠す業者もいると聞きますが、当社は取り扱い商品に確固たる自信を持っていますから、価格を正直にお伝えしているんです。決して安いとは言えませんが、その価格に見合った効果を感じていただけるはずだと自負しております。  
三ツ木 お客様の疑問に即座に応じ、高品質な商品を販売されているからこそ、お客様から信頼を寄せられているのでしょうかね。そうした方針を実践しているのはスタッフの方だと思うのですが、皆様の働きぶりはいかがですか。  
大貫 皆大変よく頑張ってくれています。私自身、頑張りが報われる会社づくりを行いたいと考えていて、社内でもよく営業キャンペーンを行うんです。どういったものかと申しますと、これまでは成績上位者に対して、ご家族全員を旅行に招待するというようなキャンペーンなどを行いました。そうすることでご家族の仕事への理解が深まり、応援して下さるようになると考えています。ご家族の応援があれば、スタッフはもっと頑張れるでしょう。

三ツ木 スタッフ、そしてそのご家族まで大切に会社経営が行われているのですか。スタッフは現在何名ほどいらっしゃるのですか。  
大貫 つくば事業所には8名、土浦事業所にはパートを含めて9名、千葉事業所には5名が在籍しています。将来的には

大貫社長の足跡

茨城県土浦市出身。卒業後は動物薬品会社、健康食品会社、太陽熱温水器メーカー、オール電化システムの販売会社などで営業に携わる。2008年に「オーエネ・ジャパン」を創業。翌2009年5月の法人化を経て、現在に至る。

事業所をさらに2、3カ所増やしたいと考えているんですよ。そうして、それぞれの地域に密着した活動を行い、きめ細かなサービスを展開して一層お客様にとって頼りになる存在を目指していきたいですね。  
三ツ木 今後の展開が実に楽しみです。  
大貫 さらに太陽光発電、オール電化という現在の取り扱い商材にこだわらず、お客様のニーズが高く、かつ地球環境に優しい商材があるなら積極的に取り扱っていかたいとも考えています。これからもスタッフと力を合わせ、お客様の快適な暮らしをサポートして参ります。  
三ツ木 私も応援しておりますので、是非頑張ってください！

(2012年6月取材)